

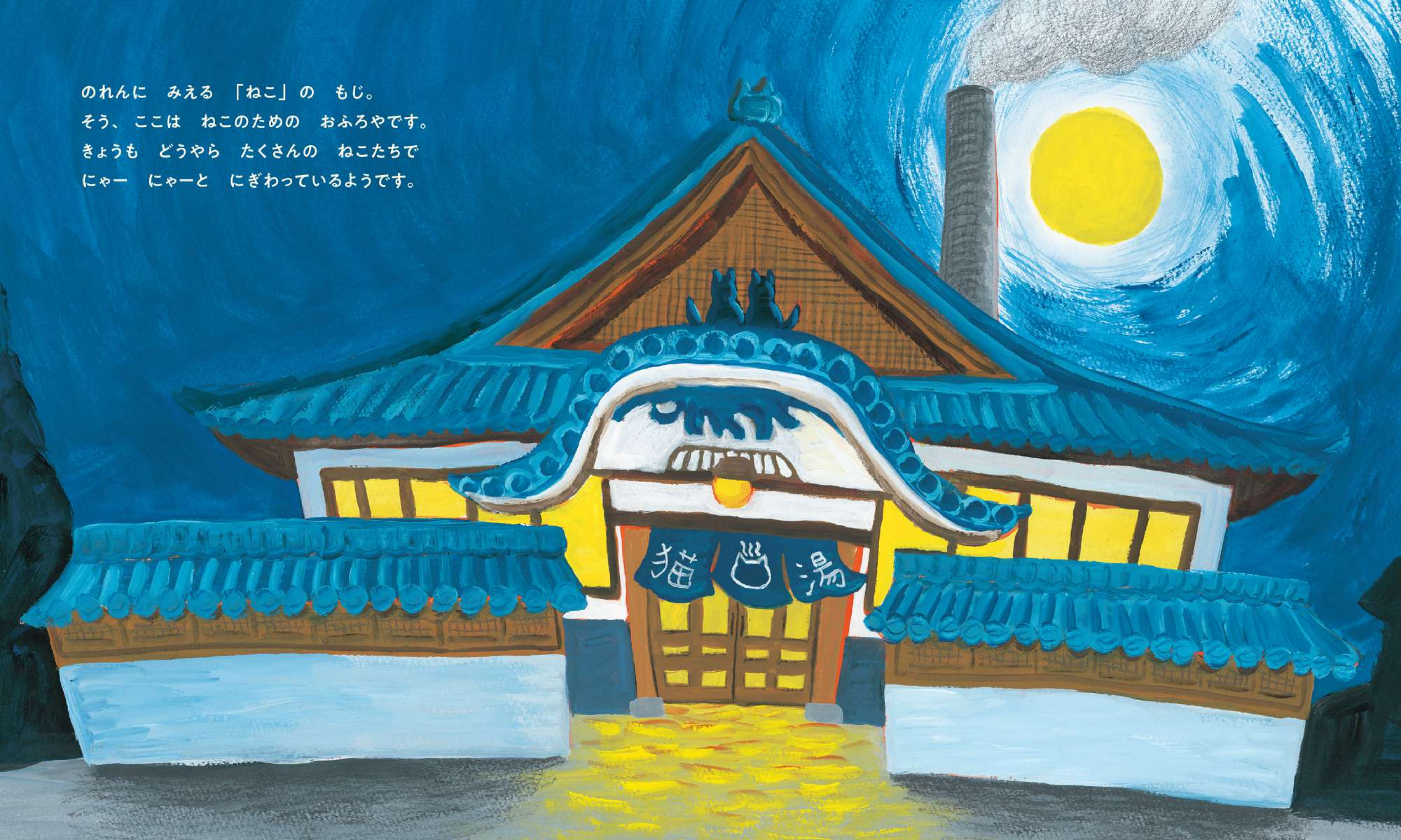
ねこの おふるや

くさかみなこ 文 北村裕花 絵



ひとが ねしずまった まよなかに
ひっそりと ひらく
いっけんの おふるやが ありました。

のれんに 見える 「ねこ」 の もじ。
そう、ここは ねこのための おふろやです。
きょうも どうやら たくさんの ねこたちで
にゃー にゃーと にぎわっているようです。





「こんばんにゃ～」
「こんばんにゃ～。
おとな 100 ニャン、
こどもは 50 ニャンで ございますにゃ」

ばんだいに すわっているのは
ネコモリさんと ネコハラさん。
しまいで おふろやを まもっています。
なんさいなのかは だれも しりません。
ちゃんと あいさつしないと こわいですよ。

おふろだい
おとな
100ニャン
こども
50ニャン

ニャンプー
20ニャン
ハブラツ
10ニャン




にもつは かごに しまいます。
タオルが なくても だいじょうぶ。
ネコハラさんが かしてくれますよ。

つめときは かべを つかって ごじゆうに。
はいるまえが おすすめです。
ガリゴリ ガリゴリ

じゅんぴが できたら おふろばへ いってみましょう!





ガラガラガラ~

「こんばんにゃ~」

「こんばんにゃ~」